

平成25年
第2号
通巻22号

Soft Ball

発行者・編集者
さいたま市ソフトボール協会
会長 和田 隆雄
広報委員長 田口 秀夫

平成25年度・総合開会式開催

老若男女2,300名 堂々と入場行進

3月24日 さいたま市ソフトボール協会の平成25年度総合開会式が荒川総合運動公園野球場Bグラウンドで、加盟334チームの選手・役員合わせて2,300名（事務局発表）が参加、ご来賓の方々7名の参列を戴き盛大に執り行われた。



和田隆雄会長は「早いもので市ソ協発足以来11年目のシーズンを迎えました。過去10年間は大雨でのグラウンド水没、工事によるグラウンド使用の危機、選手間の暴力事件など種々の問題がありました。役員による対策措置、審判員の確保など、各位の努力と各チームの協力で乗り切ってきました。

現在11面のグラウンドを使用していますので、1面6名の審判員を配置すると66名、すなわち毎日曜日66名の審判員が必要となります。300余名の登録者中常に活動に応じてくれる審判員は若干70名位です。有資格者は1人でも2人でも協力して頂きたい。

今、体罰が問題となっています。ソフトボールの現場での暴言暴力は慎んで欲しいと思います。チームメイト、対戦相手、役員、審判員には敬意を払って頂き、今年も楽しくプレイして下さい。」と挨拶された。



【和田会長挨拶】

田中一弘市ソ協顧問は「創立時は氷雨の中での開会式が数回あり、開始時間を延ばしたり傘をさしたりと難渋した思い出があります。今日は好天に恵まれ華やかに開会式を迎えられ幸せです。11回目の節目、新しいステップです。全国でも類をみないスケールの大きい協会です。感謝の心を忘れず楽しいソフトボールをプレイしましょう。」と言葉を述べられた。

生方博志中央支部顧問も「ソフトボールを愛するみなさん、あの大優勝旗を目指し楽しくプレイしよう。」との祝辞をいただいた。

【写真右から、ご祝辞をいただきました来賓の田中一弘顧問・生方博志中央支部顧問】



選手宣誓は、小学生男子「太陽フェニックス」の伊藤亮君と小学生女子「指扇ライオンズ女子」の宮崎茜さんの両選手がニコニコと笑顔で、「スポーツマンシップで楽しくソフトボールをプレイします。」と声高らかに宣誓した。

クラブ男子No.1の3投手がピッチング講習会

開会式後、「埼玉県庁クラブ」による恒例の技術指導が行われ、先ず浅見理事長がピッチング技術の実技を披露し、小学生チームの選手・一般のチームの監督・コーチ陣・バッテリーなど約300名が3グループに分かれて輪になり、熱心に見入っていた。

通常、革ボール使用のチーム（大学、実業団、クラブ男子など）の投手は、スピードガンで120km/時のボールを投げる。野球にすると158km/時になる。（投捕間距離の違い）



「埼玉県庁クラブ」の吉形大祐投手は球速が日本一、2段ステップで投げる。矢野崇史投手はコントロールが抜群で2段ステップ、桑名卓也投手はコントロールが良くボールがホップし1段ステップで投球する。



【吉形投手のピッチングフォーム】

要約すると、各投手に共通することは軸足がぶれないこと、ブラッシング（投球腕で体側を鋭くこする）が完璧なのでコントロールが良く球速も10%位増す。したがって、自分の体力、脚力、センスに合わせ、良い投手のフォームを見て、真似て覚える。シャドウピッチング・壁当て・キャッチボール・ランニング・投げ込みなど常に練習することが大事であると指導されていた。

最後に、小学生有志がチェックを受け、紅潮した顔で感激していた。うなる速球、跳躍する2段ステップ、有名投手の競演を直近で見て、他の大人の選手達も「いつか自分もやってやろう」とレベルアップを期し、目を輝かせていた。



【返還された13本の大優勝旗】

平成25年度春季大会 準決勝・決勝戦結果

【一般男子 1部】 [24チーム]
7月28日 荒川総合運動公園 B面

土合小PTAソフト	004024	10
カスラーズ	000100	1

(土合) 古指 智・松尾 稔
(カス) 辺見浩太・小林良二
(本塁打) 松尾 稔[土合]
(三塁打) 古指 智[土合]
(二塁打) 松尾 稔・竹俣惟人・佐藤誠司[土]
(MV P) 山崎敏幸[土合小PTA]
(審判) 樋口博司(球)・山下光信(一)
中村 登(二)・岡田 貢(三)
(記録・戦評) 本間幸次
(広報) 田口秀夫

打撃に勝る土合小PTA 13安打 10得点で春季2度目の優勝!!!

土合小、3回一死一塁から松尾・竹俣の2本の二塁打と古指の犠飛、家住の左前打で4点先制、5回一死二・一塁から2連打で2点追加、6回松尾の2ラン一死一塁から古指の三塁打・佐藤(誠)の二塁打で4点取り突き放した。

カスラーズ、4回失策と中前安打で三・一塁から併殺間の1点のみ、三振8個を喫し古指投手の前に完敗。

土合小PTAソフト・波村 章監督

◎全試合投げきった古指投手と、メンバー全員の力を結集して栄冠を勝ち取ることが出来ました。選手のみならずありがとうございます!!!



【本塁打の松尾捕手[左]と古指投手】



【優勝の土合小PTA】



【準優勝のカスラーズ】

【準決勝戦結果】

カスラーズ 10-4 新曲輪クレインズ
土合小PTAソフト 3-0 上木崎小PTAソフト

【一般男子 2部】 [48チーム]
7月28日 荒川総合運動公園 A面

レッドフォックス	00231	6
テンホークラブ	11030	5

(レッ) 須藤 正・菅原雅司
(テン) 小林慶彦・村田 誠
(本塁打) 鈴木健一・村田誠[テン]
(二塁打) 小原一洋②[テン]
(MV P) 須藤 正[テンホークラブ]
(審判) 三田明夫(球)・斉藤 武(一)
玉谷隆次(二)・半澤武夫(三)
(記録) 島寄恒夫(戦評) 本間幸次
(広報) 神長伊佐男

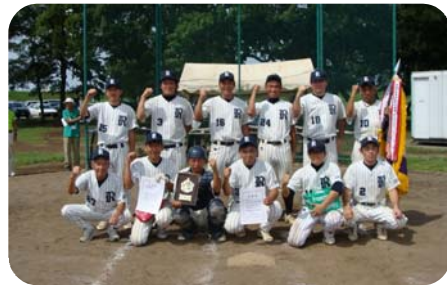
レッドフォックス、タイプ レーカーを制し初優勝!!!

レッドフォックス、2点を追う3回テンホー・小林投手の突然の乱調から4四死球で2点を取り同点とし、4回一死二・一塁から佐藤の三遊間安打と失策で3点を取り、勝負が決まったかと思われたがその裏同点とされ5回からタイプレーカーに入り、一死三塁からDP住谷の中前安打で1点を取り試合を決めた。

テンホークラブ、1回3連打で1点、2回鈴木ソロホームランで1点、4回にも一死より村田のスリーランと同点に追いつくもタイプレーカーで得点ができず惜敗。

レッドフォックス・飯田哲也監督

◎今日はレギュラーメンバーの欠席者が多かったが、控えの選手を含め皆で掴んだ優勝なので、なおさら嬉しいです。



【初優勝のレッドフォックス】



【準優勝のテンホークラブ】

【準決勝戦結果】

レッドフォックス 1-0 岩槻球友会
テンホークラブ 5-4 ベアーズ

【一般男子 3部】 [50チーム]
7月28日 荒川総合運動公園B面

三橋三丁目S・B・C	1030	4
芝原小ソフトボール同好会	0321X	6

(三橋) 村松 篤・永山宗久
(芝原) 渡辺直樹・神田鉄夫
(三塁打) 滝瀬正嗣[芝原]
(MV P) 渡辺直樹[芝原小ソフト]
(審判) 大野相善(球)・高橋興雄(一)
吉村大菊(二)・片山 茂(三)
(記録・戦評) 杉木英生
(広報) 匠 博隆

芝原小ソフトボール同好会 接戦を制し初優勝!!!

芝原小ソフト、2回二死満塁の好機に滝瀬の右越三塁打で3点を奪って逆転し、更に3回再び二死満塁に渡辺・柴田の連打で2点を加え突き放し、4回にも大川原の適時打で1点を挙げ反撃を振り切り勝利した。

三橋三丁目ソフト、初回相手守備の乱れから1点を挙げ先行し、3回に二死から5連打で3点を返し反撃に転じ善戦するが、あと一歩及ばず勝利を逃す。三橋三丁目は旧大宮時代に優勝した後11年振りに決勝戦進出、中川自治会は設立40年で悲願の市大会3位。

芝原小ソフト同好会・福田義治監督

◎接戦でしたが気持ちの良い試合でした。非常に満足しています。



【初優勝の芝原小ソフトボール同好会】



【準優勝の三橋3丁目ソフト】



【左の写真】
中川自治会、
3位の原動力
になった、市
村真由美投手

【準決勝戦結果】

三橋3丁目S・B・C 8-4 東西御蔵サテーズ
芝原小ソフト同好会 15-4 中川自治会

【壮年の部】 [21チーム]

7月21日 西遊馬公園 B面

高砂小PTAソフト	0 0 0 0	0
OMIYA CLUB[40']	1 5 4 x	10

(高砂) 柳沢孝之ー赤松宏和
 (OM) 内田和彦ー細村勝城
 (二塁打) 五十嵐広樹[OMIYA]
 (MVP) 内田和彦[OMIYA CLUB]
 (審判) 下薄清孝(球)・小崎健次郎(一)
 丸田 豊(二)・久野康裕(三)
 (記録・戦評) 杉木英生
 (広報) 神長伊佐男

**OMIYA CLUB[40']が
 春季大会初優勝!!!**

OMIYA CLUBが初回内田の犠飛で1点を先制、2回に二死満塁で内田の二・一塁間を抜く適時打で2点、更に四球・悪投球に五十嵐の左中間適時二塁打で3点を奪い、3回にも四球・野選に内田の適時打、松下の犠飛などで一挙に4点を挙げて勝利を決める。(通算4度目の優勝)
 高砂小PTAソフトは、打線が2安打散発で好機を作れず完封され連覇を逃す。

OMIYA CLUB [40']・村田秀司監督

◎初心に戻って、一人ひとりが繋がりを意識して取り組んでくれた結果、優勝することが出来ました。これからもよろしく願っています。



【春季初優勝のOMIYA CLUB[40']】



【連覇を逃した高砂小PTAソフト】

【準決勝戦結果】

高砂小PTAソフト 3ー2 仲本小PTAソフト
 OMIYA CLUB[40'] 11ー0 さいたまクラブ

【県民総体代表決定戦】

仲本小PTAソフト 13ー6 さいたまクラブ
 ☆優勝・準優勝チームと仲本小PTAソフトが、県民総体の出場権を獲得した。

【実年の部】 [22チーム]

7月21日 荒川総合運動公園 F面

木崎小PTAソフト同好会	0 6 1 0 0	7
さいたまクラブ	8 0 0 0 x	8

(木崎) 吉嶺一富ー宮原義明
 (さい) 及川昭三ー高橋一弘
 (三塁打) 磯山浩造[さい]
 (二塁打) 三木茂雄・吉嶺一富
 星野義一[木崎]
 (MVP) 金森達郎[さいたまクラブ]
 (審判) 片山 茂(球)・山口喜久夫(一)
 大野相善(二)・千田辰郎(三)
 (記録・戦評) 本間幸次
 (広報) 齋藤 豊

**さいたまクラブ、先行逃げ切り
 辛勝で2連覇達成!!!**

さいたまクラブ、初回打者12人磯山の三塁打を含め5連打で8点先制、以降立ち直った木崎・吉峰投手の前に2安打に抑えられたが8点を守り切った。
 木崎小PTAは2回3連続二塁打を含め5安打で6点、3回には無死満塁から押し出しの四球で1点と追いかけるもさいたまクラブ・及川投手に後続を断たれ惜敗。
 昨年の春季大会と同様の対戦になったが、木崎小が再び涙を飲んだ戦いであった。
さいたまクラブ・及川昭三監督
 ◎いつも、どの試合も全員で声を出し合い、全員で全力でのプレーで勝つことが出来ました。全員 力の出た試合でした。



上の写真は、2連覇達成のさいたまクラブ、左の写真はがっちり握手した優勝バッテリー高橋捕手(左)と及川投手(右)



【惜敗で準優勝の木崎小PTAソフト】

【準決勝戦結果】

さいたまクラブ 10ー2 大東小PTAソフト
 木崎小PTAソフト 19ー4 シャトルスターズ

【シニアの部】 [24チーム]

7月21日 荒川総合運動公園 D面

浦和SG	3 0 0 0 2 3	8
七里クラブ	1 0 0 0 0 0	1

(浦和) 大山昭治ー兼子 修
 (七里) 藤波正幸ー尾池利一
 (三塁打) 稲垣忠男[浦和]
 (MVP) 稲垣忠男[浦和SG]
 (審判) 波村 章(球)・中川 勉(一)
 下浦秋夫(二)・浅村庸一(三)
 (記録) 野中新介(戦評) 本間幸次
 (広報) 齋藤 豊

**浦和SG、春季9連覇達成
 春・秋通算16度目優勝**

浦和SG、初回一死二塁から4連打により3点先制、5回一死二塁から中前打と敵失で2点追加、6回一死二塁・一塁から稲垣の三塁打と兼子の二遊間突破安打でダメ押しの3点を挙げた。
 七里クラブ、1回一死二塁から3連打で1点返すも、浦和・大山投手の前に好機を作ること出来ず完敗。
浦和SG・新野一男監督
 ◎2月からの練習の成果を出すことが出来ました、今後も一層精進いたします。



【春・秋通算16度目優勝の浦和SG】



【浦和SGバッテリー】
 左・大山昭治投手
 右・兼子修捕手



【準優勝・七里クラブ】

【準決勝戦結果】

浦和SG 11ー1 七里オレンジライン
 七里クラブ 16ー2 大宮レインボーズ

【ハイシニアの部】 [8チーム]

7月15日 荒川総合運動公園 C面

浦和 S G	01022	14
大宮レインボーズ	0102	3

(浦和) 川口明朗-小林 薫
 (大宮) 小林巻嗣-中村允昭
 (三塁打) 竹内 昇[浦和]
 (MVP) 川口明朗[浦和SG]
 (審判) 会田教之(球)・木内良一(一)
 峯岸 茂(三)
 (記録) 野中新介(戦評) 本間幸次
 (広報) 齋藤 豊

**打力に勝る浦和SG
15安打で初優勝!!!**

浦和SG、2回打者16人を送り竹内の三塁打を含め6安打で10点先制、3回一死より3連打で2点、4回一死一塁から2連打でだめ押しの2点と突き放した。

大宮レインボーズは2回二死一塁から2連打で1点、4回無死三塁・一塁から暴投と内野ゴロの2点と追うも、川口投手の前に6安打3点と抑えられ追撃できず完敗。

浦和SG・新野一男監督

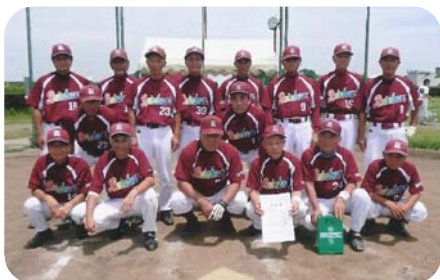
◎ハイシニア結成2年目で、初優勝しました。全員の力が結集された賜だと思います。今後も精進しより一層の成長を目指します。



【ハイシニアで初優勝の浦和SG】



【浦和SGバッテリー】
 左右・小林 薫
 ・川口明朗
 ・新野一男
 捕手



【準優勝の大宮レインボーズ】

【レディースの部】 [11チーム]

7月7日荒川総合運動公園 E面

大宮クラブ	30222	9
南浦和マミースターズ	00010	1

(大宮) 神田あづさ-長堀久美
 (南浦) 福田俊子・中村美穂-柴田弘美
 (三塁打) 横山美香[大宮]中村美穂[南浦]
 (二塁打) 小関枝里・鶴岡福美
 神田あづさ・小玉彩加[大宮]
 (MVP) 神田あづさ[大宮クラブ]
 (審判) 樋口博司(球)・矢作省治(一)
 並木 徹(二)・田中昌幸(三)
 (記録・戦評) 杉木英生
 (広報) 田口秀夫

**大宮クラブが、猛打で快勝
5年振り、通算9度目の優勝!!**

大宮は、初回先頭打者横山の左越え三塁打を含む4長短打で3点先行、更に3回以降7長短打で毎回得点を挙げ9得点とリードを広げ、守っては神田投手が南浦和打線を5安打、散発1失点と抑え優勝を飾る。

南浦和は、4回一死一塁で中村の左中間を破る三塁打で一矢を報いるが善戦及ばず5回コールドで涙する。

大宮クラブ・荒川健二郎監督

◎久しぶりの優勝です。限られたメンバーだが一生懸命ソフトボールに取り組んでいる。良くやっていると本当に褒めてあげたい。MVPは投打でチームを引っ張っている神田あづさ選手を推薦する。



【久しぶりに優勝を飾った大宮クラブ】



【大宮クラブ】
 神田あづさ
 投手



【準優勝の南浦和マミースターズ】

【準決勝戦】

南浦和マミースターズ 6-0 大里レディース

【中学生女子の部】

**平成25年度さいたま市
中学校学校総合体育大会**

期 日：平成25年6月1日～5日

会 場：荒川総合運動公園 C・D・E・F面

試合方式：トーナメント戦 [35チーム]

[準々決勝戦]

春里中学校	7-0	土呂中学校
植竹中学校	16-2	土合中学校
大久保中学校	7-0	常盤中学校
大谷場中学校	7-6	内谷中学校

[5位決定戦]

土呂中学校	7-0	土合中学校
内谷中学校	6-4	常盤中学校

[準決勝戦]

春里中学校	6-2	植竹中学校
大谷場中学校	4-3	大久保中学校

☆赤字の上位6校が県大会に出場

[決勝戦] 6月5日 荒川総合

大谷場中学校	0000000	0
春里中学校	000101x	2

(大谷場) 嶋村涼音-菊池 芽
 (春 里) 山北千裕-中山香穂
 (審判) 田口正光(球)・棚沢敬治(一)
 岡田 貢(二)・千葉俊也(三)
 (広報) 山内 渉

**第8回さいたま市ソ協
会長旗争奪中学校大会**

期 日：平成25年8月17日～8月31日

会 場：各中学校校庭・荒川総合運動公園

参加：8ブロック・34校

試合方式：予選リーグ・決勝トーナメント

[準々決勝戦]

宮原中学校	5-3	八王子中学校
与野東中学校	5-3	植竹中学校
大原中学校	7-3	大谷場中学校
尾間木中学校	7-3	木崎中学校

[準決勝戦]

与野東中学校	9-6	宮原中学校
尾間木中学校	6-5	大原中学校

決勝戦 8月31日 荒川総合 C面

与野東中学校	00000	0
尾間木中学校	2213x	8

[バッテリー・長打・表彰選手]

(与野東) 伊藤舞惟-塚田里桜
 (尾間木) 小林奈央-大内 滯
 (本塁打) 川嶋泰帆[尾間木]
 (最優秀選手賞) 大内 滯[尾間木中学校]
 (優秀選手賞) 伊藤舞惟[与野東中学校]
 (審判) 三田明夫(球)・並木 徹(一)
 田中昌之(二)・棚沢敬治(三)
 (広報) 山内 渉

尾間木中は、初回より走者を出すと必ずバントで送り、安打と敵失で得点し、毎回得点の一方的な試合となった。

【小学生男子の部】 [13チーム]

7月14日 荒川総合運動公園 E面

大宮西WEST男子	0 0 0 0 1	1
日進ドリーム	1 2 2 4 x	9

(大宮) 佐藤駿樹一 棚倉裕貴
 (日進) 齋藤稜真一 藤田幸大
 (本塁打) 齋藤稜真・藤田幸大・井関綾人
 (二塁打) 荻原裕章[日進]
 (MVP) 齋藤稜真[日進ドリームス]
 (審判) 木越規行(球)・中澤明男(一)
 武田 理(二)・本間隆之(三)
 (記録・戦評) 杉木英生
 (広報) 神長伊佐男

**初出場日進ドリームが
春季大会の栄冠に輝く**

日進ドリームが初回から元気をみせ、先頭藤田が内野安打と足で先取点を挙げ、2回には齋藤の左翼線を抜く2点本塁打で加点、3回にも4安打を集中し2点を追加、更に4回藤田・井関の連続本塁打などで4点を挙げ毎回得点でリードを広げ5回コールドで優勝を決める。

大宮西は、齋藤投手に散發5安打、5回に二死三・二塁で大高の三遊間適時打で一矢を報いるが健闘及ばず敗退。

日進ドリーム・渡辺郁雄監督

◎みんなの努力が実った。みんなに助けていただいた。最高の気持ちです。



【初優勝で喜ぶ日進ドリーム】



【準優勝の大宮西WEST男子】

【準決勝戦】

日進ドリーム 3-2 太陽フェニックス
 大宮西WEST男子 5-2 仲本ソフト少年団
 [上位4チーム県民総体出場]

【小学生女子の部】 [4チーム]

7月14日 荒川総合運動公園 B面

沼影ソフトボール少年団	0 2 4	6
指扇ライオンズ女子	6 4 5	15

(沼影) 桔川ひかりー 緑川愛未
 (指扇) 大石和佳奈ー 上平紗加
 (本塁打) 大石和佳奈・木暮優香
 橋崎芽依奈[指扇]
 (三塁打) 上平紗加[指扇]
 (二塁打) 上平紗加・木暮優香
 谷口透子・橋崎芽依奈[指]
 (MVP) 大石和佳奈[指扇ライオンズ]
 (審判) 横畑邦男(球)・齋藤政勝(一)
 口地博行(二)・姫島英樹(三)
 (記録・戦評) 本間幸次
 (広報) 神長伊佐男

**指扇ライオンズ猛打爆発
3年連続4度目の優勝!!!**

指扇ライオンズ、1回木暮の二塁打、大石の3点本塁打など5連続安打で5点先制、2回も木暮の本塁打を挟み上平・橋崎の二塁打で4点追加、3回上平の三塁打、橋崎の本塁打で5点で試合を決めた、15安打の内8本が長打と攻撃力を見せた。

沼影ソフトは2回無死一塁から盗塁と田中の二遊間安打で1点、3回には酒井の二塁打を足掛かりに4点を取るも打撃好調の指扇を脅かすことは出来なかった。

指扇ライオンズ女子・川村秀明監督

◎皆が力を合わせて勝ち抜いてくれたので、子供たちに感謝しています。



【4度目優勝の指扇ライオンズ女子】



【準優勝・沼影ソフトボール少年団】

【リーグ戦結果】

沼影ソフトボール少年団 8-7 大宮西WEST女子
 指扇ライオンズ女子 16-0 常盤スポーツ少年団
 常盤スポーツ少年団 30-11 大宮西west女子

**第26回全国健康福祉祭
ねんりんピック
さいたま市予選会**

平成25年度のねんりんピック市予選会が4月14日・5月5日と北部工業団地公園で開催され、浦和SGが代表権を獲得し、10月27日～29日に高知県で開催される大会への代表権を獲得した。浦和SGは10回目の出場、全国大会での好成績が期待される。

【決勝戦】

東浦和シニアソフト	0 0 0 0	0
浦和SG	8 4 1 x	13

(東浦) 中村正治ー 津久井雅明
 (浦和) 佐藤和昭・大山昭治ー 小林 薫
 (二塁打) 川口明朝・広町哲男②
 兼子 修・稲垣忠男・宮寺享三[浦]
 (審判) 山内 渉(球)・栗原敏夫(一)
 大野相善(二)・棚沢敬治(三)
 (記録員) 市ソ協記録員(全試合記録)



【10度目の代表権獲得・浦和SG】

【準決勝戦までの成績】

東浦和シニアソフト 12-8 原山小PTAソフト部
 浦和SG 12-1 山崎ソフト
 東浦和シニアソフト 10-2 城北小シニアクラブ
 浦和SG 8-1 七里カレッジ

25年度県民総体出場チーム

種別	チーム名	会場
一般男子	土合小PTAソフト	越谷市
壮年	OMIYA CLUB[40'] 高砂小PTAソフト 仲本小PTAソフト	朝霞市
実年	さいたまクラブ 木崎小PTAソフト同好会	さいたま市
シニア	浦和SG 七里クラブ	深谷市
一般女子	大宮クラブ	ふじみ野市
中学女子	春里中・大谷場中 植竹中・大久保中 土呂中・内容中	東松山市 鶴ヶ島市 毛呂山町
小学男子	日進ドリーム 大宮西WEST男子 太陽フェニックス 仲本小ソフト少年団	加須市
小学女子	指扇ライオンズ女子	行田市

中央支部・県・関東・全国大会結果

【中央支部予選会】

◎代表決定戦のみ掲載、赤字は代表権獲得

- ・日本スポーツマスターズ兼関東エルダー さくら草 支部予選なし直接県予選会へ
- ・全日本クラブ男子 OMIYA CLUB 支部予選なし県予選会へ
- ・全日本総合選手権 OMIYA CLUB 支部予選なし県予選会へ
- ・全日本小学生兼関東小学生(男子) [4/7] 仲本ソフトボール少 16-0 常盤少 太陽フェニックス 5-0 さくらフェニックス 文蔵ソフトボール少 8-0 大空イーグルス 赤羽根少 9-2 さくらフェニックス
- ・全日本小学生兼関東小学生(女子) [4/20] 指扇ライオンズ女子 22-2 常盤少女子
- ・全日本壮年兼日本スポーツマスターズ URAWA S. B. C、OMIYA CLUB[40']、城北小ソフトクラブ 支部予選なし直接県予選会へ
- ・全日本シニア兼関東シニア [6/2] さいたま65 7-2 FSCツッパーズシニア 浦和SG 12-0 原山小PTAソフトボールB
- ・全日本一般男子兼関東一般男子 [4/29] 上木崎小PTA 3-0 土合小PTAソフト
- ・全日本レディース兼関東レディース 大宮クラブ、まるまるず 支部予選なし
- ・全日本実年兼東日本実年 さいたまクラブ、城北小MC 支部予選なし、直接県予選会へ

- ・全日本エルデスト兼関東エルデスト シルバーウイング 支部予選なし県予選会へ
- ・ミズノオープン (一般男子) [6/9] 新曲輪クレインズ 3-1 OMIYA CLUB[40']
- ・全日本ハイシニア [4/28] 浦和SG 7-2 FSCピッカーズ 大宮レインボーズ 15-2 原山小PTAソフトボールB
- ・土屋会長旗 (男子) [7/14] 土合小PTAソフト 5-4 上木崎小PTAソフト
- ・土屋会長旗 (女子) [7/14] 大宮クラブ 12-2 まるまるず
- ・土屋会長旗 (シニア) [9/8] FSCツッパーズシニア 14-5 七里レジンナイン 大宮レインボーズ 11-3 東浦和シニアソフト

【中央支部大会結果】

- ・春季スーパーシニア中央支部会長杯 3チームによるリーグ戦 [6/2] 大宮レインボーズ 13-4 さいたま65 JHPセブンティ 7-2 大宮レインボーズ さいたま65 13-1 JHPセブンティ
- ◎ 同率なので得失点率で順位決定
1位：大宮レインボーズ、2位JHPセブンティ
3位：さいたま65

【埼玉県予選会結果】

- ・全日本クラブ男子 [3/24, 31] OMIYA CLUB 第3位
- ・関東スーパーシニア [3/30, 4/6] 大宮レインボーズ 準優勝！！ さいたま65 2回戦進出 JHPセブンティ 1回戦敗退

- ・関東小学生選抜 (男子) [4/6, 13] 赤羽根スポーツ少年団 1回戦敗退 文蔵ソフトボール少年団 2回戦進出 仲本ソフトボール少年団 2回戦進出 太陽フェニックスソフト少年団 2回戦進出
- ・関東小学生選抜 (女子) [4/6, 13] 指扇ライオンズ女子 2回戦進出
- ・全日本総合男子選手権 [4/14, 21] OMIYA CLUB 2回戦進出
- ・日本スポーツマスターズ [4/14, 28] さくら草 1回戦敗退

- ・全日本小学生兼関東小学生(男子) [5/3, 4] さいたま市開催 [5/3, 4] 太陽フェニックスソフト少年団 優勝！！ (福島県で開催の全国大会へ出場権) 文蔵ソフトボール少年団 第3位 (山梨県で開催の関東大会出場権) 仲本ソフトボール少年団 2回戦進出 赤羽根スポーツ少年団 1回戦敗退
- ・全日本小学生兼関東小学生(女子) 指扇ライオンズ女子 2回戦進出
- ・全日本壮年兼日本スポーツマスターズ [4/14, 21] OMIYA CLUB [40'] 第3位 URAWA S. B. C 2回戦進出 城北小ソフトクラブ 2回戦進出

- ・全日本エルデスト兼関東エルデスト [5/5, 12] シルバーウイング 準優勝！！ (春日部市で開催の関東大会へ)
- ・ジョイフルソフト男女大会 [6/8] さいたま市ソフト協会 予選リーグ敗退
- ・全日本実年兼東日本実年 [5/19, 6/2] シルバーウイング 準優勝！！ (26年度の関東大会へ)
- ・全日本実年兼東日本実年 さいたまクラブ 第3位 城北小MC 1回戦敗退
- ・全日本レディース兼関東レディース [6/2, 9, 30] 大宮クラブ 2回戦進出 まるまるず 1回戦敗退
- ・全日本一般男子兼関東一般男子 [6/2, 9] 上木崎小PTAソフト 1回戦敗退
- ・全日本シニア兼関東シニア [6/9, 23] 浦和SG 2回戦進出 さいたま65 1回戦敗退
- ・全日本ハイシニア [7/6, 13] 浦和SG 1回戦敗退 大宮レインボーズ 1回戦敗退
- ・ミズノオープン (一般男子) [7/21, 28] 新曲輪クレインズ 第3位
- ・土屋会長旗 (男子) [9/8, 15] 土合小PTAソフト 1回戦敗退

【埼玉県大会結果】

- ・埼玉県男子リーグ1部 埼玉県庁クラブ 優勝！！ OMIYA CLUB 第6位

【関東大会結果】

- ・関東小学生男子大会 [8/10, 11] 文蔵ソフトボール少年団 1回戦敗退

- ・関東中学生選抜ソフト女子大会 [3/16] 春里中学校 準優勝！！

【全国大会結果】

- ・春季全日本小学生 (男子) [3/30] 太陽フェニックスソフト少年団 1回戦敗退
- ・全日本小学生男子大会 [8/3~6] 太陽フェニックスソフト少年団 1回戦敗退



全日本小学生大会・開会式
25年8月6日・福島市
太陽フェニックスソフト少年団

オールさいたま市で発奮 見事関東大会に出場！！

全日本エルデスト大会
埼玉県予選会に出場して
シルバーウイング監督 大塚妙子

ゴールデンウィークまっただ中の5月5日 子供の日、用事のある方も多いなか「全日本エルデスト大会 埼玉県予選会」(5チーム参加)が朝霞市で行われ、何とか人数を揃えて出場しました。

一回戦の相手は「安行SCミラクル」で、昨年に対戦したチームですが、私達と同じように人数がギリギリでした。

初回から積極的に攻め全員出塁し3点を取り、とてもすべり出しが良かったのですが、2回の表に打者一巡の猛攻にあい同点にされました。2回裏は四球と安打で7点を取り、勝利確実と思いきや、その後4点を与えましたが、13対8でなんとか時間切れで逃げ切りました。

決勝戦は東松山の「ニューフレンズ」で、一昨年に全国制覇した強豪のチームだけあって、どんなコースに投げても強い打球で外野に連打され、あっという間に得点されました。私達のチームはヒットも少なく、ほとんどが内野ゴロとなり惨敗してしまいました。何とか都合を合わせて集まった方々で試合に参加でき、おかげ様で10月に春日部市で行われる関東大会に出場することが出来ました。関東大会では全員で良い成績を残せるように楽しみながら頑張ります。

【代表決定戦】

5月12日 朝霞市青葉台グラウンド

ニューフレンズ	0 4 6 0 0	10
シルバーウイング	0 0 0 0 0	0

(ニュー) 和智・川須一細田
(シルバ) 遠藤・山形一栗原
シルバーウイングはニューフレンズの2回4点・3回6点の猛攻をしのぐことが出来ず大量失点、和智・川須両投手を打ち崩すことが出来ず2安打完封を喫した。

◇◇チーム・人物紹介(12)◇◇

太陽フェニックススポーツ少年団

監督 山内 浩蔵

私たち「太陽フェニックススポーツ少年団」は、さいたま市(旧大宮市)海老沼小学校の創立と同時に(昭和57年)に発足したチームです。チームのメンバー(男子21名、女子2人)は、海老沼小学校の生徒を中心に、当ソフトボール協会への登録の他、県スポーツ少年団及び見沼区こども会連合会にも所属しており、それぞれの各大会に出場しています。

ユニフォーム(昨年夏、念願のメッシュ生地リニューアル)は、阪神タイガースを彷彿させる創立当時のままのデザインで、歴史と伝統を感じます。(ちなみに千葉総監督は熱烈な巨人ファンですが…)

当チームのコーチ陣は、経験豊かかつ個性派揃いですが、子供たち一人一人を大切に、技術の向上のみでなく、子供たちの頑張る気持ち、あきらめない気持ち、相手を思いやる心を育てていきたいと指導しています。

また、昨年から子供たちの安全を第一に考え、胸部保護パットを完全導入し、練習はもとより各種試合に臨んでいます。そして、試合で勝つ喜びや負けた悔しさを体験する一方、夏合宿やイベント、夏祭り、クリスマス会、スキー、餅つきなど、年間を通して楽しい行事もたくさんあり、これが保護者、卒団生、OBなどの交流場ともなっています。

私は、2人の息子の入団を機に、6年前にコーチとしてチームのお手伝いをさせていただくこととなり、今年度初めて監督を任されることになりました。



今年は、春の関東選抜大会県予選は残念な結果に終わりましたが、第6回春季全日本小学生ソフトボール大会(佐賀県嬉野市)、第27回全日本小学生ソフトボール大会(福島県福島市)に埼玉県代表として出場することができました。結果は、いずれも初戦突破できませんでしたが、勝敗だけではなく選手のひたむきで真剣な姿勢がチームの次の世代の選手たちにも良い刺激となりました。また、滞在中は、全国の代表チームとの練習試合や、宿に戻って子供どうし交流する機会もあり、選手一人一人の心に宝物となる思い出が刻まれたことと思います。私も監督として、他県のチームからたくさんの方を学び、全国の素晴らしい指

導者の方とも交流ができました。この経験で得たものを少しでも埼玉にお返しできればと思っています。

そして、これからも選手たちに負けない熱い思いで、市民体育大会、県民総体ではチーム一丸となって優勝目指して頑張りたいと思います。

最後になりましたが、春・夏、全国大会出場にあたり、さいたま市ソフトボール協会の皆様をはじめ、太陽フェニックスのコーチ、OB、保護者の皆様の多大なるご支援、ご協力に心から感謝いたしております。

『岩小クラブ』

チーム代表者 竹谷 一浩

わがチームは岩槻小PTAソフトを前身とし、平成7年に「岩小クラブ」となって、現在は20歳代から60歳代まで幅広い年齢層で構成されています。毎週日曜日の午前中に20名近くの部員が岩槻小学校の校庭に集まって練習を行っている「地元のチーム」です。

平成18年に市ソ協に参加した当時は、一般男子3部で優勝することを目標に頑張ってきました。平成22年に一般男子2部に昇格することができましたが、一般男子3部で優勝という目標は達成できませんでした。しかし、昨年の市民体育大会では一般男子2部で優勝し、初の栄冠を勝ち取ることができました。(下記はその写真)



わがチームに特出した選手はいませんが、とにかく練習好きが多いのです。各自目標を持って練習に取組み、その練習量がチームの力となっています。試合になれば、監督・主将の思惑通りのゲーム運びに徹し、一丸となって勝利に邁進する一方で、長期的な展望に立って若手育成を考慮した選手起用も行っています。

「楽しく 元気に 参加しやすく」をモットーに、岩槻小学校に集まれば仲間との会話が笑顔が絶えず、練習では一心にボールを追い、その後のミーティングで共通理解を図っています。日頃の仕事中心の生活から一歩抜け出し、少年の頃に戻った、そんな表情も垣間見られる「岩小クラブ」はソフトボール大好き集団です。

最後に、私たちがいつも気持ちよくソフトボールができるのは、学校や地域の皆様など周りの方々の支えがある、ということをお忘れず、地元へ貢献しながら、次なる目標「一般男子1部優勝」を目指していきたいと思っています。

リレー各専門委員会訪問
[競技委員会]

本委員会の現況は、平成23年度の委員数が37名であったが、平成24・25年度は一挙に103名になった。

市ソ協設立時の年間1シーズン・1チーム最低2試合から、現在では年間2シーズン・1チーム最低4試合を円滑に運営することを基本方針として活動している。

1. 年間の行動

グラウンド調整会議→チーム登録→事業計画・予算策定→代表者会議・組合せ→競技役員の大大会への割振り→競技用具・ボール・副賞(楯・レプリカ)の調達。

2. 一日の行動

- ㊶雨天判定(荒川総合・西遊馬・宝来・北部・長宮)
- ㊷7時15分に集合し用具・機材の搬入・グラウンド作り
- ㊸打合せ・協力員と共に競技員を担当の球場へ配置
- ㊹グラウンド整備・ライン引き・得点表記入・本部に報告
- ㊺用具・機材の撤去・収納。

[投捕間距離:参考]

男子(中学生男子も含む)	14.02m
高校女子・シニア	13.11m
女子(ゴム)・中学女子・ハイシニア	12.19m
小学生(男・女)	10.67m

3. 担当者の割振り全般は白島副会長が、西遊馬・宝来は棚澤・日向野両チーフ、北部は石渡副理事長・斎藤氏が担当している。

年度初めに市ソ協へ加盟しているレディース・高校生・中学生・小学生チームを除く各チームに1名の競技委員を選出してもらっており、春・秋のシーズン開始前に割振り会議を行い、所属チームの試合が無い日に当番してもらうようにしている。

競技委員は概ね次のような人数を配置することにしている。荒川は1面1人+チーフ(1日6面の場合は7人)、西遊馬・宝来は外野のネット張りがあるため1面2人、北部・長宮も1面2人を基本としている。

県大会・予選会、中央支部予選会などは予備日があるので人員の確保は比較的容易だが、市ソ協大会の雨天順延の場合はなかなか難しいのが現状である。

企画・運営・後方支援の重責に競技員一同頑張っています。今後ともご協力をお願いします。



ピッチャープレート設置
投球間距離点検
作業風景

**平成25年度
(公財)さいたま市体育協会
総合開会式・団旗贈呈式**

新協会旗お披露目

4月29日 さいたま市記念総合体育館メインアリーナで、さいたま市体育協会総合開会式・団旗贈呈式が開催されました。

さいたま市体育協会会長の「加盟団体、部会が25年シーズンの幕開けに際し、一堂に会して連帯感や意識高揚を図ろう」との挨拶で総合開会式が行われました。

その中で、さいたま市体育協会創立10周年記念と、体育協会の存在感をアピールするため加盟36加盟団体と、スポーツ少年団17部会に団旗が贈呈されました。

市ソ協からは和田会長はじめ、5名の協会役員が参列し収受してきました。

当該旗は市ソ協創立10周年記念に合わせて公募し、広報誌21号で既報の様に、「太陽フェニックス」の父兄・山内珠理様考案の図案で作製して頂きました。斬新なデザインが白地に映え、群を抜く出来映えです。

和田会長は「エンブレム(標章)も同時に公募して新しくしたので、帽子・ウィンドブレーカー・ポロシャツ・名刺・協会封筒等々、26年度には新調したい」と検討を示唆していた。



団旗贈呈式で協会旗を披露

写真左より、参列された田中勉副会長、醍醐真弓女子委員長、浅見 茂理事長、田口秀夫広報委員長、和田隆雄会長、眞嶋久美子事務局長

**北部工業団地記念公園
第4駐車場の草刈実施**

民間会社より借用している駐車場の草が相当繁ったので、市民体育大会開幕に合わせ8月25・31日と草刈を実施した。

初日、会長・副会長はじめ役員、有志の方38名(31日は10名)で午前中一杯作業し、永田副会長・佐伯審判副委員長・土屋男子副委員長に提供していただトラックに10トン以上の草を積み込み清掃事務所を持ち込んだ。ご協力くださった方々お疲れ様でした。次回は輪番制を考えていますので、その節はご協力お願いします。

**埼玉県ソフトボール協会
功労賞受賞について**

第1種公認審判員 丸田 豊

このたびの受賞、誠にありがとうございます。これもひとえに皆様のご指導ご鞭撻の賜物と厚くお礼申し上げます。

小生のソフトボール審判活動は、平成11年からですので、たかだか14年です。それまでは、片柳地区におきまして地元チームのプレイヤーであり、片柳ソフトボール連盟の役員、会長を務めた後、



【丸田 豊 審判員】

平成10年に第3種公認審判員の資格を取得し、平成15年に第1種公認審判員の資格を取得しました。当時は、第1種の資格を取得するにはそれなりの経験年数と実力が無ければ推薦されないはずでしたが、翌年に埼玉県で国体が開催されることになっており、第1種の資格者を増員させる必要があり、資格条件はぎりぎりでしたが推薦を受け、無事に合格できるという大変ラッキーなことでした。しかし、残念ながら翌年の国体には選出されず、少しがっかりした反面、もし大失態を起こしたら大変なことになっていただろうと思ひ、さらに審判技術の向上を目指すことにし、その後、埼玉県で開催された平成20年のインターハイ、24年のインカレと未熟ながらも大過なく過ごすことができ、深い感動と大きな思い出をつくることができました。

小生は今年67歳になりますが、ソフトボールの審判活動は夢中になった生涯スポーツです。大変優秀な良き先輩方に恵まれたこともあり、最初の頃(今でも)は土・日が待ち遠しく、新しい知識が身につく、次の試合で確認・実践をするということで、大変充実した審判活動を体験することができました。

年齢からいけば、後輩の育成をしなければならぬわけですので、自分自身の反省を込めながら、見聞したことや経験したことを伝達し、少しでも審判レベルが向上することを心がけております。

これからも審判活動を「人生における一つの生きがい」として、体の動く限り「知行合一」の精神で、「清い心、正しい判断、綺麗な姿の審判」を心がけていきます。

編集後記

◎9月8日未明、当時のロゲIOC会長が開催地の名前入りカードの封を切った。2020年「TOKYO」という言葉がなんと心地よく、思わず「バンザイ」と大声を出してしまいました。なにか「日本中が……元気になるぞ!」とそう思った瞬間でした。

次の日東京五輪存続種目の発表があり、やはり「レスリング」でした。もしかしたらとわずかの望みも持っていましたが……。テレビに映る宇津木元監督、上野投手をみて残念で涙が止まらなかったのは私一人ではなかったことでしょうか。夢を抱いて頑張っている子供たちにどう向き合っていたらいいか。ソフトボールのおもしろさをどう伝えたらいいか。喫緊の課題のように感じたところでもあります。

さて、春季大会の感想ですが、1部の土合小ソフト、2部のレッドフォックス、3部の芝原小ソフトはじめ、各種別で投・攻・守共に揃ったチームが好成績を挙げました。壮年優勝のOMIYA CLUB[40]は毎年優勝候補の強豪、マナーの良さはいつも感心させられます。小学生男子初優勝の日進ドリームは、準決勝で全国大会出場の太陽フェニックスに1点差で勝利し、決勝では強豪の大宮西WESTを破りました。小学生女子の指扇ライオンズ優勝おめでとうございます。監督の言うことを聞いてきびきび動いていました。2位の沼影ソフト少年団も頑張り、優勝チームから6点も取ったのは素晴らしいことで、あと一步でした。

小学生、中学生は金の卵です。指導者の皆さん、是非ソフトボールの楽しさを教えてやって下さい。そしてソフトボール人口を増やして、IOCに「100倍返し」をして認めて頂きたいと願ってやみません。

(広報担当副会長・永田喜雄)

◎ソフトボール関係者は、仕事・家庭・趣味・ソフトの選手、役員等、多い人で五役も持っています。仕事と家庭、地元優先の意識とボランティアの義務感のはざまに皆悩んでいます。何かの団体に参加すると見返りに義務が生じる。どのサークル委員会でもこの話題は永遠のテーマです。当委員会では慢性的役員不足、マンネリ打破、後継者育成のため、新たに3名の方に加入していただきました。全委員会で役員が足りません。楽しくソフトボールをプレイするため若い方のボランティア活動を募集します。

(広報委員長・田口秀夫)

◎依頼した記事が9月発行に間に合いそうもないので10月に変更しましたが、おかげ様で何とかそろいました。配布を予選リーグに間に合うよう突貫工事で作成しましたので、十分な校正が出来ませんでした。多少の誤字・脱字ご勘弁ください。

(広報担当副理事長・榎本靖二)

**さいたま市ソフトボール協会
事務局**

さいたま市見沼区小深作485-1
眞嶋久美子 方 (〒337-0005)

[広報誌編集委員会]

- 永田 喜雄・田口 秀夫・榎本 靖二
- 山内 渉・齋藤 豊・松本 文夫
- 岡田 貢・友光 節夫・神長伊佐男
- 信田 正行・本間 幸次・清水智衣子
- 大塚 妙子・北林 和孝・匠 博隆